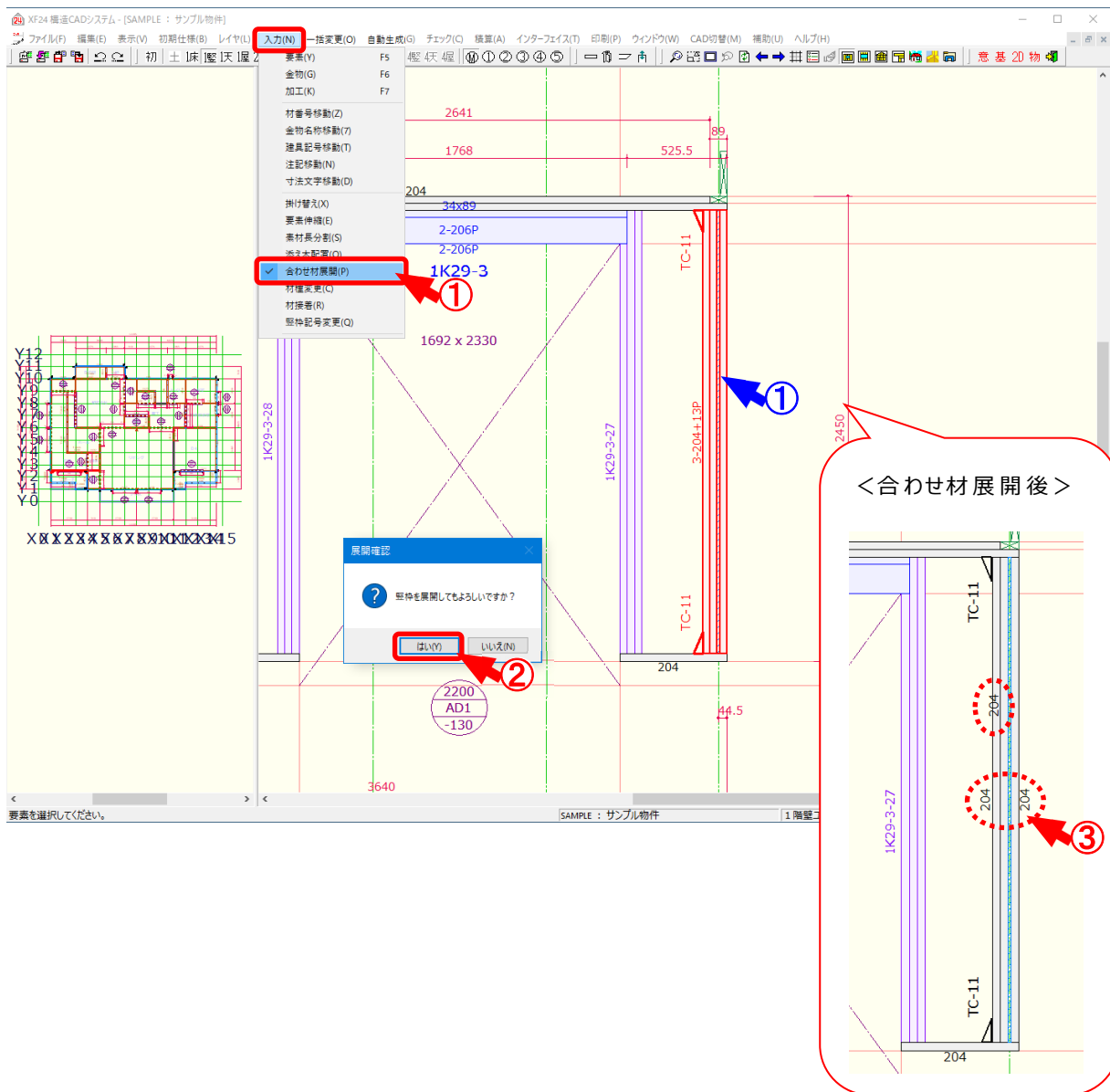


## 入力－合わせ材展開



合わせ材展開では、合わせ型式で配置した材を展開してバラにします。

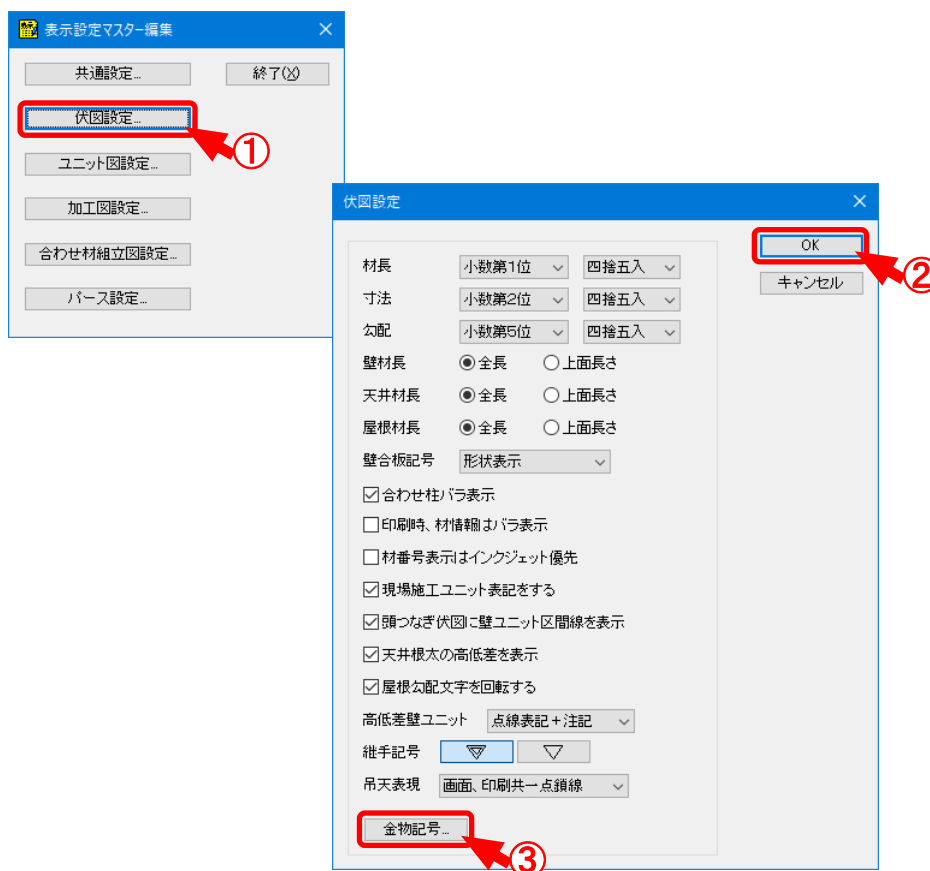
- ① 〔入力－合わせ材展開〕をクリックします。
- ① 点で展開する材をクリックします。
- ② 「展開確認」の画面が表示されますので、「はい」をクリックします。
- ③ 合わせ型式で配置されていた材が展開されます。

※ 合わせ材に配置されていた金物は、展開しても削除されません。

根太などを展開すると、合わせ材の真ん中に一番近い根太に金物が残ります。

金物の取付面が「左」または「右」となっている場合は、その面にある材に金物が残ります。

## 補助—マスター編集—表示設定マスター／伏図設定



表示設定マスター／伏図設定では、画面伏図表示に関する設定を行います。

- ① 「伏図設定」をクリックします。
- ② 「伏図設定」の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。
  - ・材長：材長の端数を設定します。
  - ・寸法：寸法の端数を設定します。
  - ・勾配：勾配の端数を設定します。
  - ・壁材長：縦枠レイヤに配置された壁ユニット材の材長表示を全長表示、上面表示から選択します。上面表示の場合、材長が括弧付きで表示されます。
  - ・天井材長：天井レイヤに配置された材の材長表示を全長表示、上面表示から選択します。上面表示の場合、材長が括弧付きで表示されます。
  - ・屋根材長：屋根レイヤに配置された材の材長表示を全長表示、上面表示から選択します。上面表示の場合、材長が括弧付きで表示されます。

補助—マスター編集—表示設定マスター／伏図設定

壁合板記号 形状表示

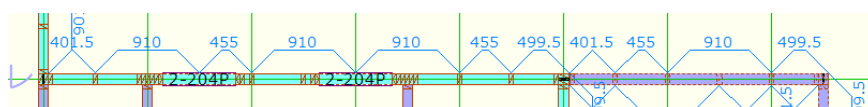
合わせ柱バラ表示

印刷時、材情報バラ表示

- ・壁合板記号：壁合板の継ぎ目の表示方法を設定します。

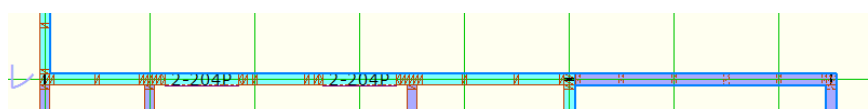
< 区間表示 >

連続線が表示されます。



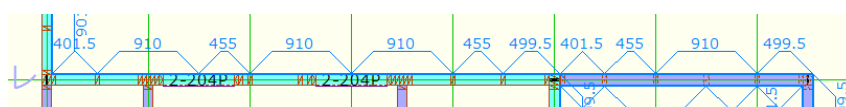
< 形状表示 >

従来の表示になります。



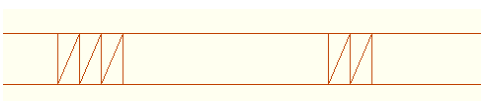
< 区間 & 形状表示 >

従来の表示に加えて、連続線が表示されます。

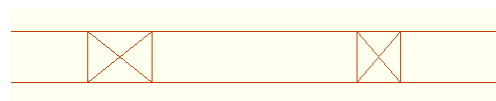


- ・合わせ柱バラ表示：合わせ柱の表示が変更されます。

< 合わせ柱バラ表示 >



< 合わせ柱表示 >



- ・印刷時、材情報はバラ表示：印刷時に合わせ材の型式や材長、材番号を各表示します。

## 補助—マスター編集—表示設定マスター／伏図設定

|                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 材番号表示はインクジェット優先   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 現場施工ユニット表記をする   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 頭つなぎ伏図に壁ユニット区間線を表示  |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 天井根太の高低差を表示   |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 屋根勾配文字を回転する   |
| 高低差壁ユニット                            | 点線表記+注記   |
| 継手記号                                | <input type="button" value="▽"/> <input type="button" value="▽"/> |
| 吊天表現                                | 画面、印刷共一点鎖線  |

- ・材番号表示はインクジェット優先：チェックをつけると、「インクジェットマスター」で設定した印字内容が材番号として伏図に表示されます。  
※ 加工機 I/F オプション機能になります。
- ・現場施工ユニット表記をする：チェックをつけると、「壁ユニット：属性」の「現場施工」を ON にした場合に表示します。
- ・頭つなぎ伏図に壁ユニット区間線を表示：チェックをつけると、〔表示－頭つなぎ編集モード〕、〔印刷－頭つなぎ伏図〕で壁ユニット区間線が表示されます。
- ・天井根太の高低差を表示：チェックをつけると、天井根太、天井梁の高低差が表示されます。
- ・屋根勾配文字を回転する：チェックをつけると、屋根の流れ方向と同じ向きに屋根勾配が表示されます。
- ・高低差壁ユニット：「壁ユニット：属性」の「上レベル」「下レベル」にチェックをつけた場合に表示します。
- ・継手記号：材の継手記号を切り替えます。
- ・吊天表現：吊天根太の配置、印刷時の表現を選択します。

補助—マスター編集—表示設定マスター／伏図設定

③ 「金物記号」をクリックします。

① 「金物記号設定」の画面が表示されます。

金物記号を選択し、「編集」をクリックします。

※ マウスの右クリックからでも「編集」「追加」「削除」できます。

② 「金物記号編集」の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。

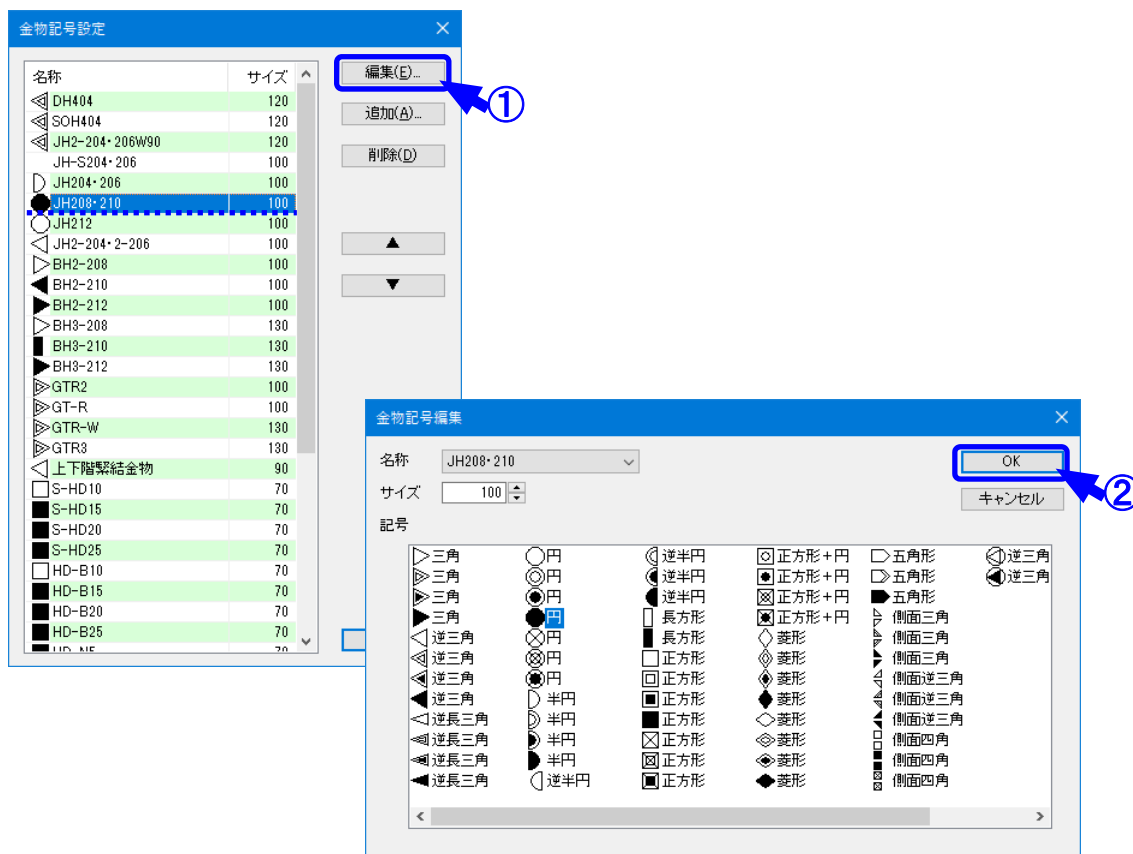
・名称：「金物マスター—金物一覧編集」で設定した金物名称を選択します。

※ かど金物、柱頭、柱脚、アンカーボルト、パイプガード、釘の「金物タイプ」は、  
金物記号を設定できません。

・サイズ：金物記号の表示サイズを設定します。

・記号：「名称」で設定した金物の記号を選択します。

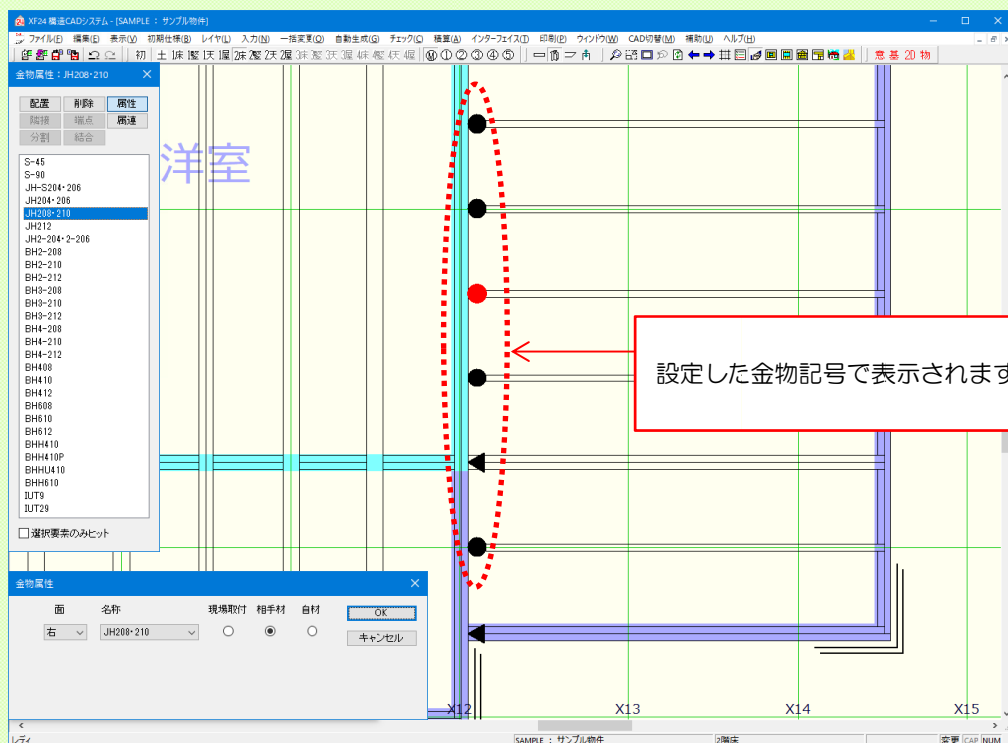
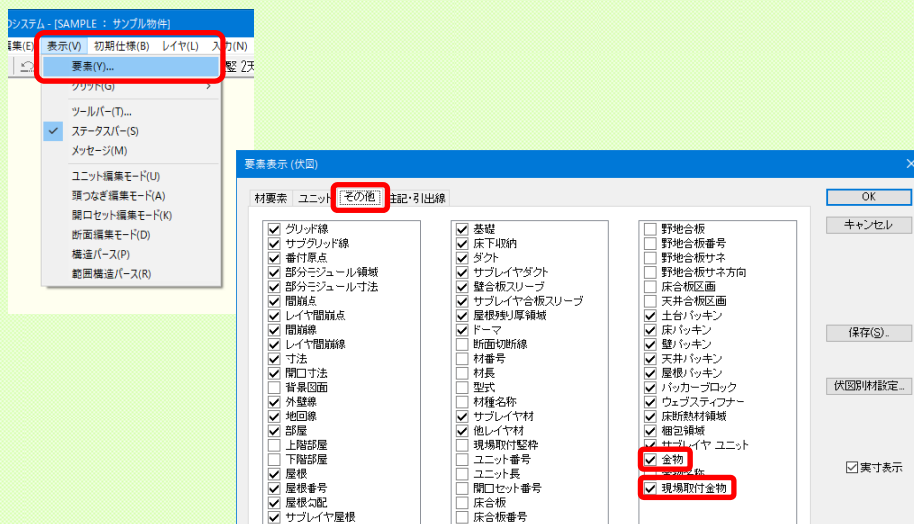
③ 設定した記号が伏図画面や伏図印刷で表示されます。



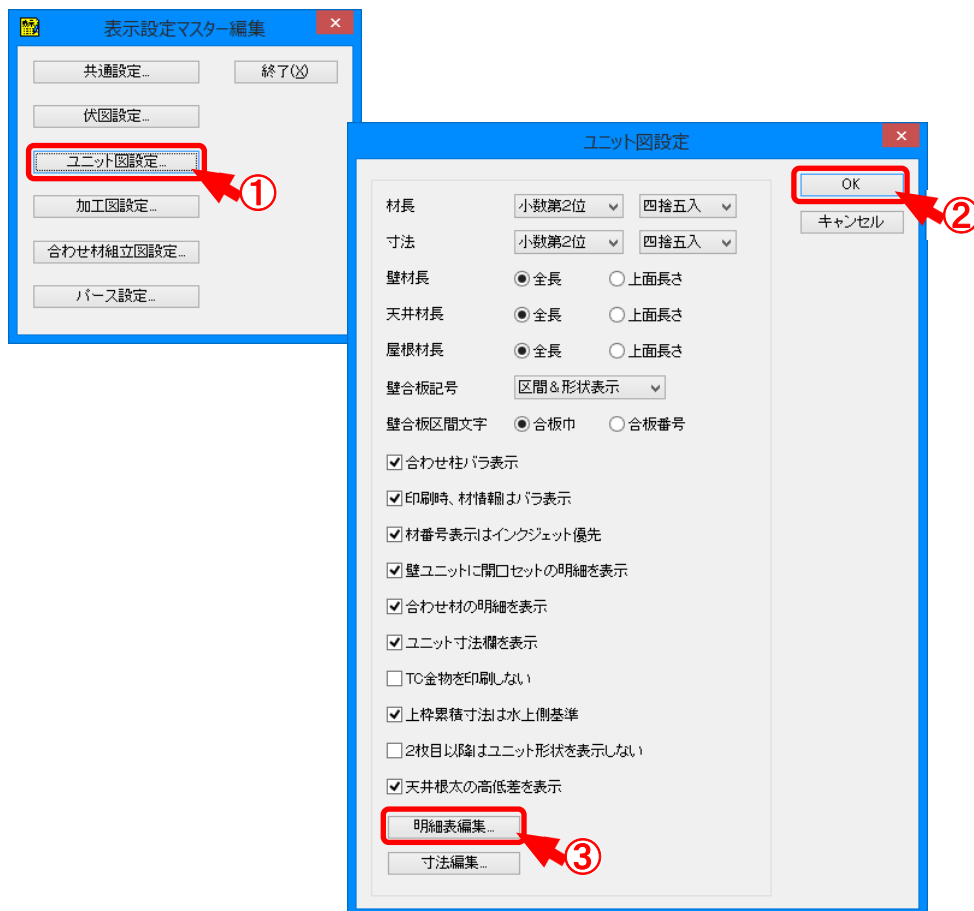
補助—マスター編集—表示設定マスター／伏図設定



設定した金物記号が伏図上に表示されます。



## 補助—マスター編集—表示設定マスター／ユニット図設定



表示設定マスター／ユニット図設定では、ユニット図表示に関する設定を行います。

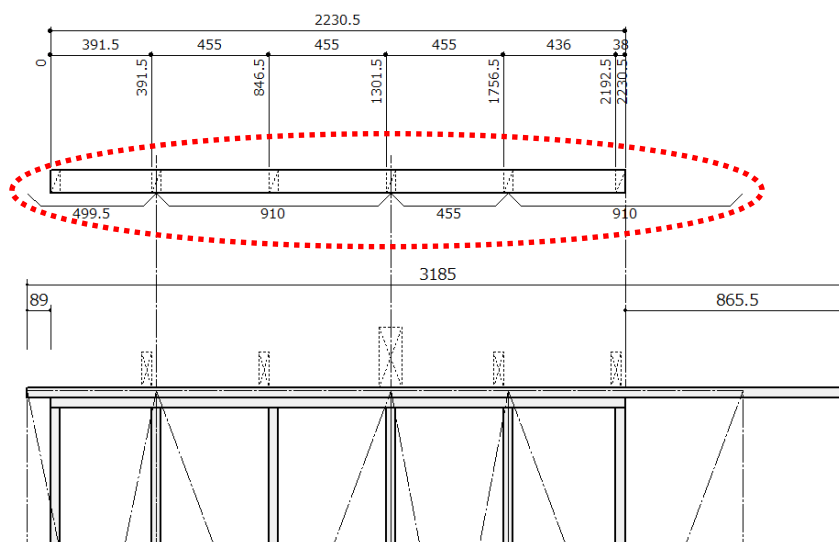
- ① 「ユニット図設定」をクリックします。
- ② 「ユニット図設定」の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。
  - ・材長：材長の端数を設定します。
  - ・寸法：寸法の端数を設定します。
  - ・壁材長：縦枠レイヤに配置された壁ユニット材の材長表示を全長表示、上面表示から選択します。上面表示の場合、材長が括弧付きで表示されます。
  - ・天井材長：天井レイヤに配置された材の材長表示を全長表示、上面表示から選択します。上面表示の場合、材長が括弧付きで表示されます。
  - ・屋根材長：屋根レイヤに配置された材の材長表示を全長表示、上面表示から選択します。上面表示の場合、材長が括弧付きで表示されます。

補助—マスター編集—表示設定マスター／ユニット図設定

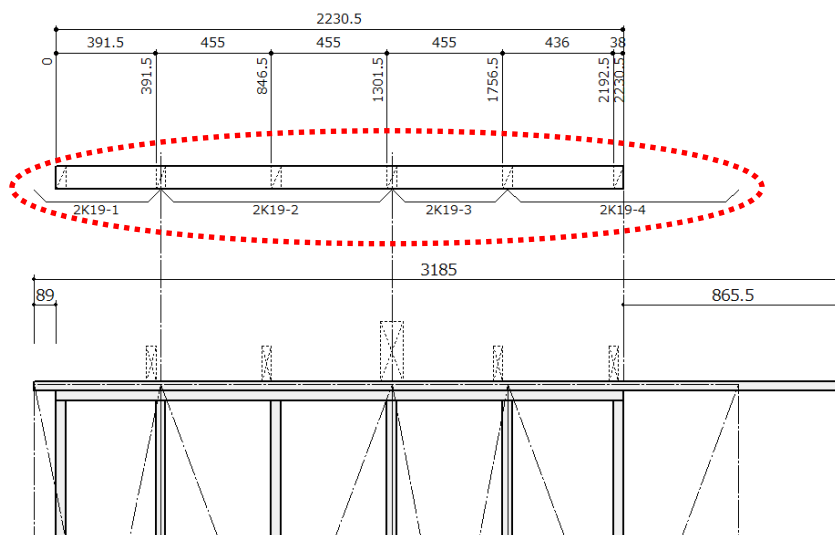
|         |   |
|---------|---|
| 壁合板記号   | 区間&形状表示   |
| 壁合板区間文字 | <input checked="" type="radio"/> 合板巾 <input type="radio"/> 合板番号 |

- ・壁合板記号：〔印刷－ユニット組立図、ユニット一覧表〕での壁合板継ぎ目の表示方法を設定します。
- ・壁合板区間文字：〔印刷－ユニット組立図、ユニット一覧表〕での壁合板が配置されている区間に表示させる内容を、「合板巾」「合板番号」から選択します。

<合板巾>



<合板番号>





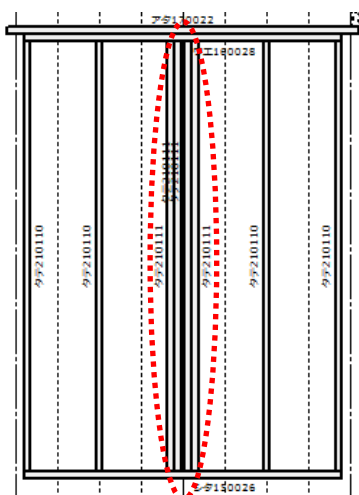
補助—マスター編集—表示設定マスター／ユニット図設定

合わせ柱バラ表示  
 印刷時、材情報バラ表示

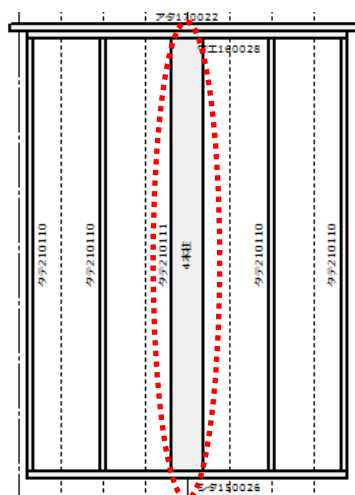
・合わせ柱バラ表示：チェックをつけると、合わせ柱をバラ表示にします。

※ あたり位置表示を合わせ柱表示に設定するには、「加工設定マスター」の「全般：合わせ材のあたり位置情報をバラで生成する」のチェックをはずして下さい。

<合わせ柱バラ表示>

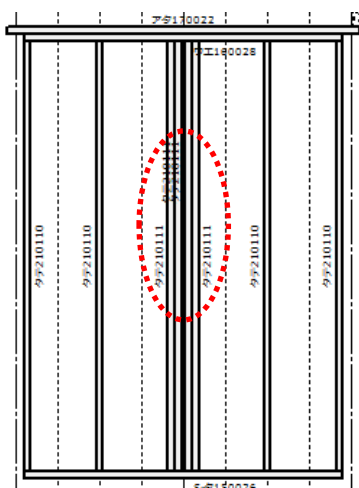


<合わせ柱表示>

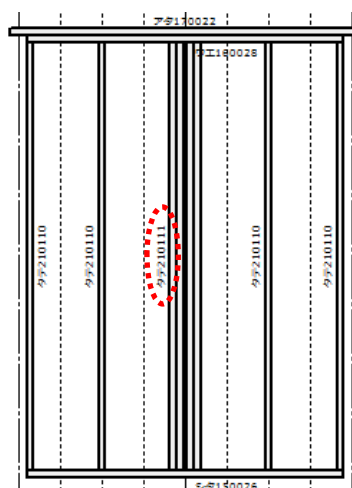


・印刷時、材情報はバラ表示：チェックをつけると、〔印刷—ユニット組立図、ユニット一覧表〕で合わせ柱情報をバラ表示にします。

<合わせ柱情報バラ表示>



<合わせ柱情報表示>



## 補助—マスター編集—表示設定マスター／ユニット図設定

|   |
|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 材番号表示はインクジェット優先   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 壁ユニットに開口セットの明細を表示 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 合わせ材の明細を表示        |
| <input checked="" type="checkbox"/> ユニット寸法欄を表示        |
| <input type="checkbox"/> TC金物を印刷しない                   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 上枠累積寸法は水上側基準      |
| <input type="checkbox"/> 2枚目以降はユニット形状を表示しない           |
| <input checked="" type="checkbox"/> 天井根太の高低差を表示       |

- ・材番号表示はインクジェット優先：チェックをつけると、「インクジェットマスター」で設定した印字内容が材番号として〔表示－ユニット編集モード〕、〔印刷－ユニット組立図、ユニット一覧表〕に表示されます。  
※ 加工機 I/F オプション機能になります。
- ・壁ユニットに開口セットの明細を表示：チェックをつけると、〔印刷－ユニット組立図〕の明細欄に開口セットの材詳細を表示します。
- ・合わせ材の明細を表示：チェックをつけると、〔印刷－ユニット組立図〕の明細欄に合わせ材の詳細を表示します。
- ・ユニット寸法欄を表示：チェックをつけると、〔印刷－ユニット組立図〕の明細欄に短辺、長辺、対角寸法、パネル面積が表示されます。
- ・TC金物を印刷しない：チェックをつけると、壁ユニットに配置したTC金物を〔印刷－ユニット組立図、ユニット一覧表〕で、非表示にすることができます。
- ・上枠累積寸法は水上側基準：チェックをつけると、上枠の累積寸法を水上側基準に設定できます。
- ・2枚目以降はユニット形状を表示しない：チェックをつけると、〔印刷－ユニット組立図〕の明細欄が複数ページになった場合、2ページ以降はユニット形状欄に×印が表示され、ユニット形状が非表示になります。
- ・天井根太の高低差を表示：チェックをつけると、天井根太、天井梁の高低差が表示されます。

## 補助—マスター編集—表示設定マスター／ユニット図設定

- ③ 「明細書編集」をクリックします。
- ① 「ユニット図明細表編集」の画面が表示されます。  
「用紙縦選択時の明細行数」を選択または数値を直接入力で設定します。  
〔印刷－ユニット組立図〕の印刷用紙方向を「縦」で設定した際に、用紙下方に表示される明細部分の行数を任意に指定できます。
- ② 編集する内容を選択し、「編集」をクリックします。  
※ マウスの右クリックからでも「編集」「追加」「削除」できます。  
また、加工機 I/F オプション機能をご使用の場合は、「タイプ」で「印字」が選択できます。

